



2024年2月9日

各 位

会 社 名 アイフル株式会社  
代 表 名 代表取締役社長 福田 光秀  
(コード番号：8515 東証プライム市場)  
問 合 せ 先 経営計画部長 柳 喜美彦  
T E L 03-4503-6050

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2023年5月11日に公表しました2024年3月期の連結業績予想、および2024年3月期の個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年3月期業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

##### (1) 連結

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回業績予想 (A)	161,200	25,200	25,500	22,600	46.72
今回修正予想 (B)	163,900	21,500	21,700	20,400	42.17
増減額 (B) - (A)	2,700	▲ 3,700	▲ 3,800	▲ 2,200	—
増減率 (%)	1.7	▲ 14.7	▲ 14.9	▲ 9.7	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	144,152	23,724	24,428	22,343	46.19

##### (2) 個別

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回業績予想 (A)	99,100	21,500	23,800	22,200	45.90
今回修正予想 (B)	101,500	21,200	23,400	21,500	44.44
増減額 (B) - (A)	2,400	▲ 300	▲ 400	▲ 700	—
増減率 (%)	2.4	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 3.2	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	88,449	19,127	32,213	31,028	64.15

#### 2. 修正の理由

##### 【連結】

営業収益は営業貸付金残高の増加に伴う営業貸付金利息の増加により、1,639億円（前回予想比27億円増）となる見込みです。

一方で営業費用は、ローン事業において好調な新規獲得を背景に広告宣伝費が増加したことに加え、足元の弁護士介入の増加や事業者ローン事業およびタイ王国でのローン事業におけるコロナ救済策の終了に伴う回収環境の悪化によって貸倒関連費用が増加したことなどから、1,424億円（同64億円増）となる見込みです。

この結果、営業利益は215億円（同37億円減）、経常利益は217億円（同38億円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は204億円（同22億円減）となる見込みです。

**【個別】**

営業収益は営業貸付金残高の増加に伴う営業貸付金利息の増加により 1,015 億円（前回予想比 24 億円増）となる見込みです。

営業費用は、好調な新規獲得を背景に広告宣伝費が増加したことに加え、足元の弁護士介入の増加等による貸倒関連費用の増加等により、803 億円（同 27 億円増）となる見込みです。

この結果、営業利益は 212 億円（同 3 億円減）、経常利益は 234 億円（同 4 億円減）、当期純利益は 215 億円（同 7 億円減）となる見込みです。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく見通しであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上